



「よりよい学び」をカタチにする
UCHIDA 内田洋行教育総合研究所

株式会社内田洋行のご紹介と 日本の初等中等教育における 生成AIの利活用について

内田洋行有限公司简介 及生成式人工智能在日本中小学教育中的应用

2025/12/7

内田洋行教育総合研究所 志儀孝典
内田洋行有限公司教育综合研究所 志儀孝典

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

1

会社概要 公司简介

UCHIDA

名称	名称	株式会社内田洋行 内田洋行有限公司
創業	基石	1910年（明治43年）2月 現在創業115年 距创立已115年
設立	创立	1941年（昭和16年）5月
本社	总部	〒104-8282 東京都中央区新川2丁目4番7号 東京都中央区新川2-4-7
資本金	资本	50億円 50亿日元（2025年7月20日現在 截至2025年7月20日）
売上高	销售额	337,055百万円（2025年7月度連結） 337.055亿日元（截至2025年7月的合并数据）
代表者	代表	代表取締役社長 大久保 昇 代表董事社长 大久保 昇
社員数	员工人数	3,272人(連結)（2025年7月20日現在） 3,272人（合并数据）（截至2025年7月20日）

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

2

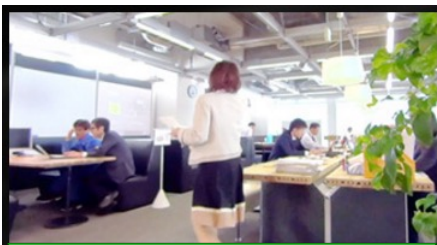
情報の価値化と知の協創をデザインする 设计信息增值与知识共创



公共関連事業 公共部门业务
(教育・自治体 教育和地方政府)

「公共の場、学びの場」をデザインする
公共空间与学习环境的设计

教育・公共機関のお客様へのシステム、サービス、製品などの提供を通じて地域イノベーションを促進し、豊かな地域社会の発展に貢献します。
通过向教育和公共部门的客户提供系统、服务及产品，我们推动区域创新，促进社区的繁荣发展。



**オフィス関連事業
办公相关业务**

人を中心に「働く場」をデザインする
设计以人为本的“工作场所”

組織を強くする行動の連鎖を生むための、ヒト・コト・モノの最適なつながりを考え、新しいオフィスを皆様にご提案します。
为了产生强化组织的良性行动链，我们致力于思考人与事、物之间的最佳连接，并向各位提出全新的办公空间方案。



**情報関連事業
信息相关业务**

お客様の経営の「変革と成長」をご支援する
助力您的企业转型与成长

様々な分野・業種に対応した業務システムやソフトウェア、IT製品をベースに、お客さまの視点に立ったベストソリューションをご提供します。
我们立足于面向不同领域和行业的定制化业务系统、软件及IT产品，从客户视角出发提供最优解决方案。

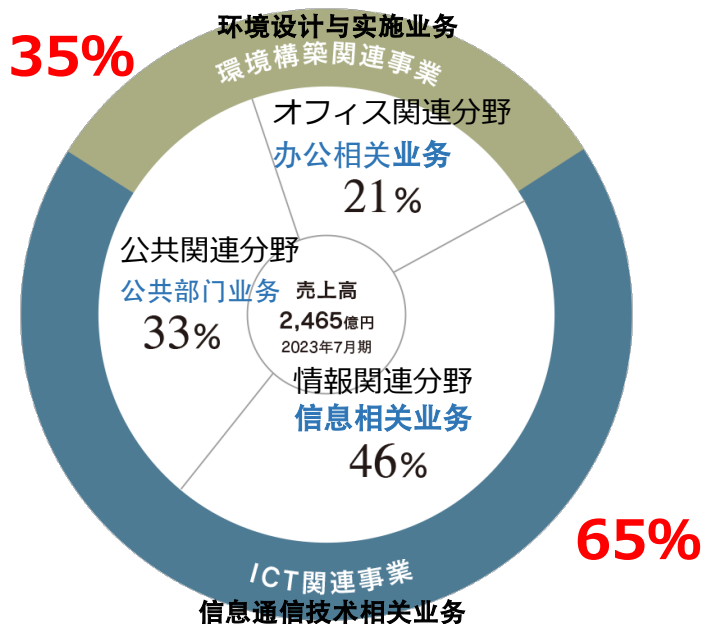
Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

3

UCHIDA

内田洋行の事業構造 内田洋行的商业结构

ICTが事業の基盤となる 信息通信技术是商业的基础。



幅広い商品・ソリューションで 「学びの場」をトータルサポートしています。

我们凭借丰富的产品和解决方案，为学习环境提供全面支持。

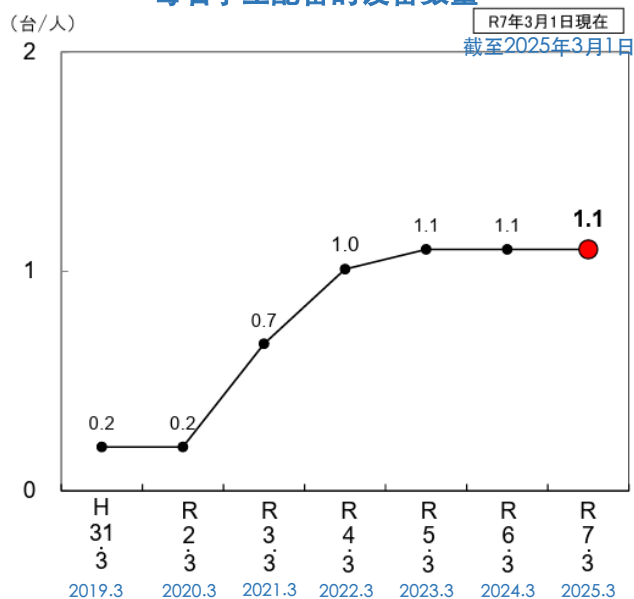
教育機関への教材やコンテンツの開発・販売、学校空間デザイン、ICTシステムの構築を行うほか、内田洋行教育総合研究所では次世代教育に関して学校・行政・研究機関などと共に研究活動を行っています

内田洋行教育総合研究所除了面向教育机构的教材与教学内容的开发与销售、设计校园空间、构建信息通信技术系统外，还与学校、政府部门及研究机构合作，开展关于下一代教育的研究活动。

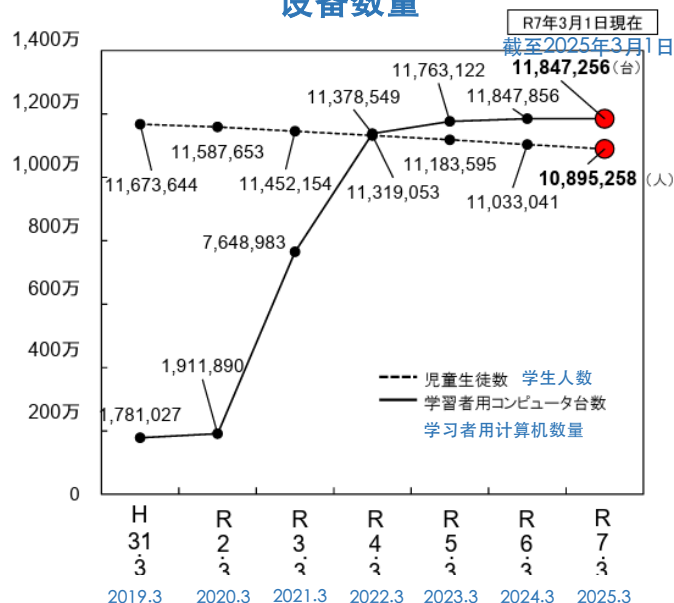


学校ICT環境の状況 学校信息通信技术环境现状

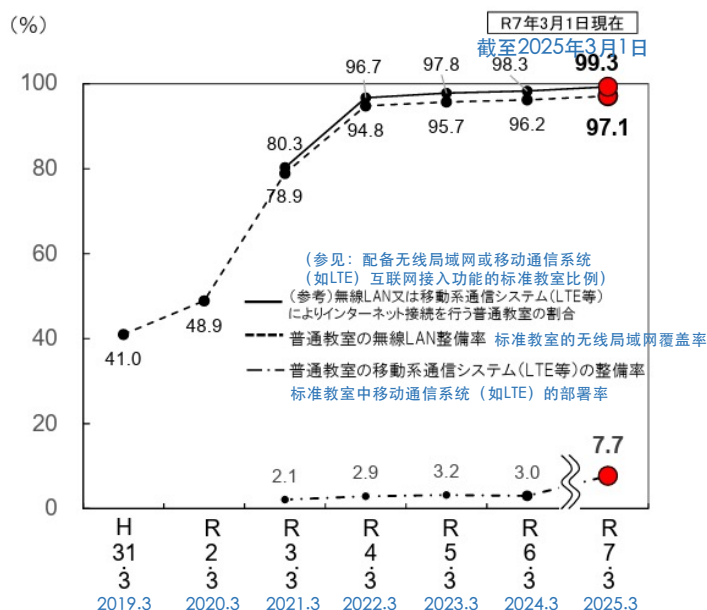
児童生徒 1 人当たりの端末台数 每名學生配備的設備數量



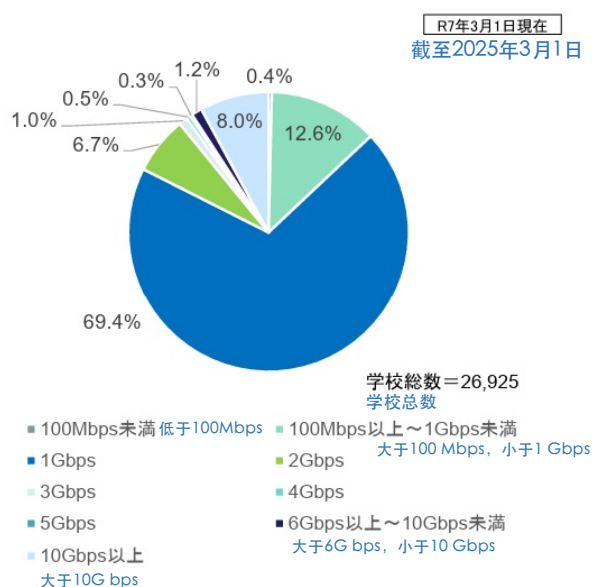
端末台数 設備數量



普通教室の通信環境 标准教室的网络环境

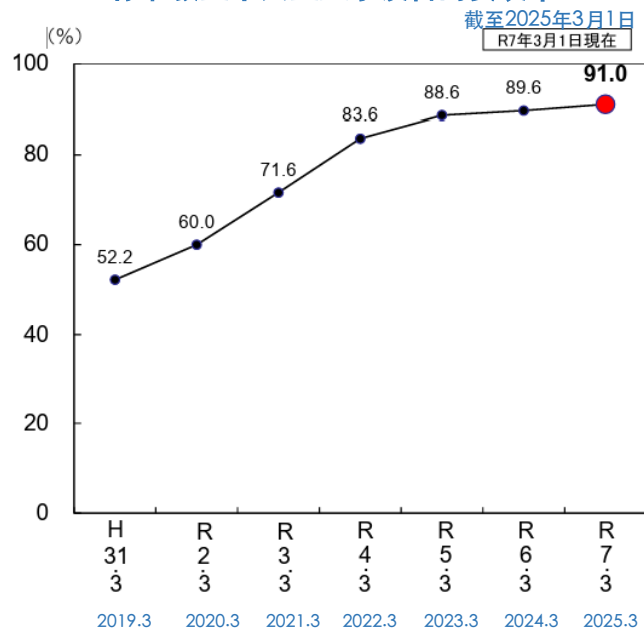


インターネット接続状況 学校网络连接状态

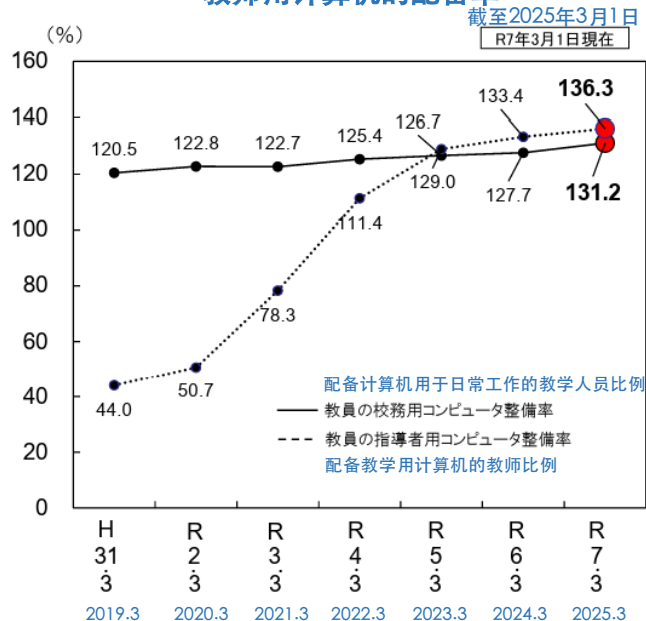


7

普通教室の大型提示装置整備率 标准教室中大型显示设备的安装率



教員用コンピュータの整備率 教师用计算机的配备率



8

1人1台・1アカウントを使った学習
調査実施・教育データ活用ができる学習eポータル
利用“一人一机・一账号”的学习方式
可开展调查并活用教育数据的学习 e-门户

学校向け 学習eポータル



 L-Gate 導入実績 实施业绩

申込団体 申请团体
(教育委員会・学校法人、教育局、学校公司)

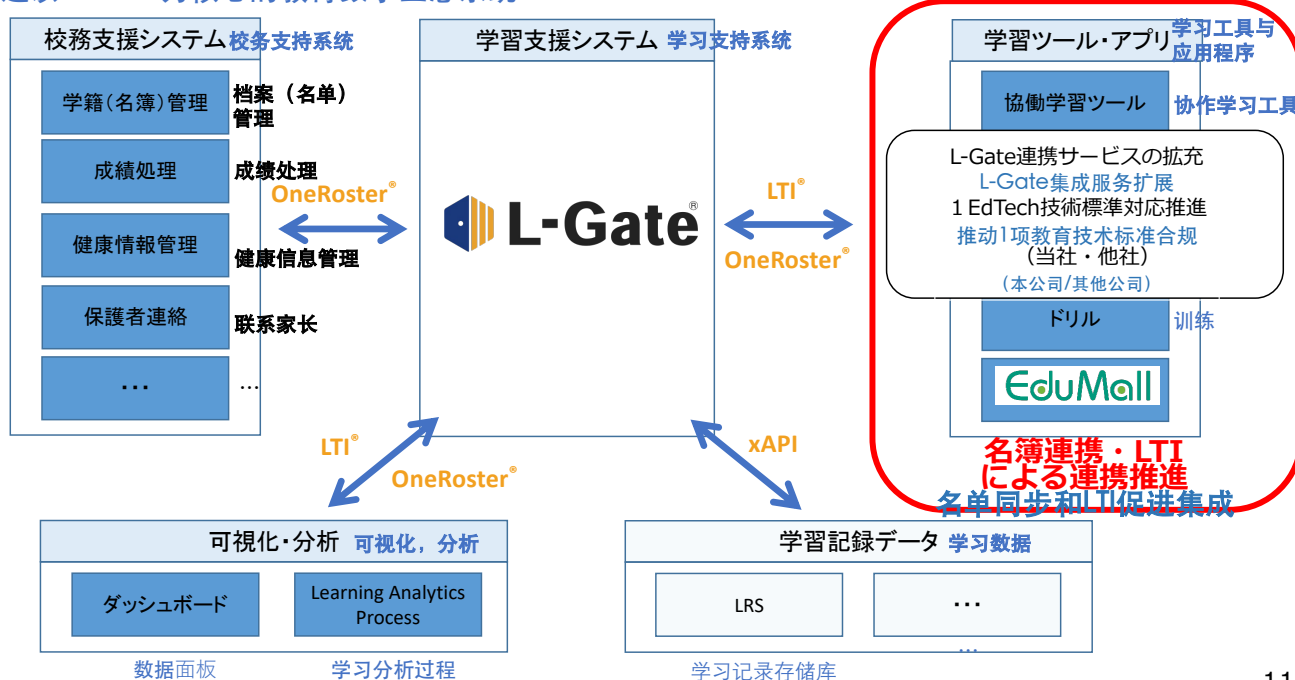
学校 学校

約 大约 **832**

約 大约 **12,000**

全国の小中高の導入シェア38%
在全国小学、初中和高中市场中占据38%的份额

推进以L-Gate为核心的教育数字生态系统



内田洋行 教育総合研究所のご紹介

内田洋行有限公司教育综合研究所简介

教育アセスメント 教育评估



学力・学習状況調査をはじめとする教育施策の検証、学習改善に役立てるためのアセスメントから、入試・資格／検定試験まで、実施に必要な業務・サービスを提供しています。

我们提供从学力与学习状况调查等教育政策验证、到用于学习改进的各类评估以及入学考试、资格／认证考试等所需的各项业务与服务。

調査・研究 调查与研究



中央省庁や地方自治体等から、これからの教育に資する様々な調査・研究・開発事業を受託し、これを推進しています。また大学や学術研究機関との研究受託・共同研究を行っています。

我们承接并推进由中央政府部委、地方政府及其他机构委托的各类调查、研究与开发项目，为未来教育发展贡献力量。同时，我们也接受研究委托，并与高校及学术研究机构开展合作研究。

教育コミュニティづくり 构建教育社区



全国でご活躍されている研究者や、小・中・高等学校の先生方、保護者、教育に関心のあるすべての方々に向けた、教育イベントや、Webサイトを運営しています。

我们面向全国活跃研究人员、中小学教师、家长及所有教育爱好者运营教育活动与网站。

調査・研究 调查与研究



中央省庁や地方自治体等から、これからの教育に資する様々な調査・研究・開発事業を受託し、これを推進しています。また大学や学術研究機関との研究受託・共同研究を行っています。

我们承接并推进由中央政府部委、地方政府及其他机构委托的各类调查、研究与开发项目，为未来教育发展贡献力量。同时，我们也接受研究委托，并与高校及学术研究机构开展合作研究。

■ 生成AIの初等中等教育における活用に関する弊研究所の取組

本所关于在中小学教育中运用生成式人工智能的举措



■ 2023年より文部科学省「リーディングDXスクール事業」を受託し、生成AIパイロット校による実践創出・展開の支援、報告書の取りまとめを受託

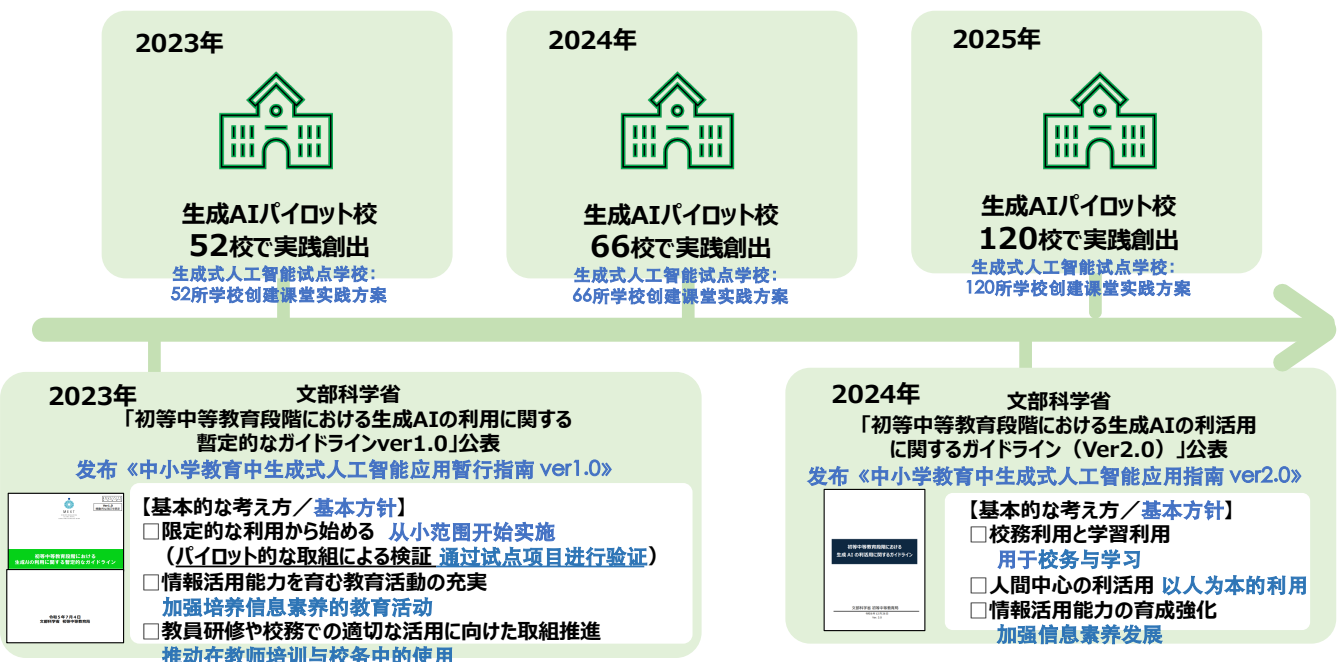
自2023年起受文部科学省（MEXT）委托，负责实施“领先DX学校项目”，支持生成式AI试点学校创建与实践部署，并编纂相关报告

■ 2023年度・2024年度生成AIパイロット校の報告書をもとに、初等中等教育における生成AIの利活用について調査分析し、日本教育工学協会（JEAET）で発表

基于2023及2024学年度生成式AI试点学校的报告，开展中小学教育中生成式人工智能应用的研究与分析，并在日本教育工程协会（JEAET）会议上发表研究成果

日本における生成AIの教育活用の流れ

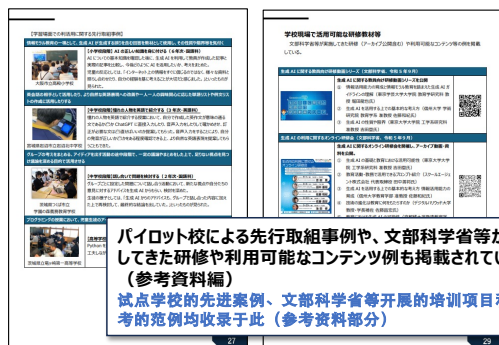
日本生成式人工智能在教育领域的应用趋势



2024年 文部科学省
「初等中等教育段階における生成AIの利活用
に関するガイドライン（Ver2.0）」公表
《中小学教育中生成式人工智能应用指南 ver2.0》发布



- 【基本的な考え方／基本方針】
- 校務利用と学習利用 校務と学習应用
 - 人間中心の利活用 以人为本の利用
 - 情報活用能力の育成強化 加强信息素养发展



教職員が校務で利活用する場合 教师利用该系统进行学校管理的场景

教職員が生成AIの仕組みや特徴を理解した上で、生成された内容の適切性を判断できる範囲内で利用するという前提で、**校務において生成AIを積極的に利活用することは有用**であると考えられる。

在教职工理解生成式人工智能的运作机制和特性，并能够判断生成内容是否在恰当的范围内使用的话，**在学校管理中积极运用生成式人工智能**是有益的

児童生徒が学習活動で利活用する場合 儿童和学生参与学习活动的场景

児童生徒にハルシネーションやバイアス等の生成AIの基本的な仕組みや特徴を理解させた上で、生成AIに全てを委ねるのではなく自己の判断や考えが重要であることを十分に認識させられるか、適正な評価の阻害や不正行為に繋がらないか、生成AIの出力を基に深い意味理解を促し、思考力を高める使い方をできるかなど、**発達の段階や各教科等における学習の状況等を含む児童生徒の実態を踏まえ、そうした教育活動が可能であるかどうかの見極めが重要**である。

确保学生理解生成式人工智能的基本机制和特征（如幻觉和偏见）至关重要，同时必须让他们充分认识到自主判断与思考的重要性，而非完全依赖。还需考量此类技术是否可能妨碍正常评估或引发学术不端行为。**必须结合学生实际情况——包括其发展阶段及各学科的学习情境——评估此类教育活动的可行性。**这包括判断学生能否基于生成式人工智能的输出结果，运用该技术促进深度理解并提升批判性思维能力。

https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_001.pdf

生成AIパイロット校における活用の動向 试点学校生成式人工智能应用趋势

パイロット校の実践から、生成AIがどのような役割で使われているかが見えてきた 试点学校的实践揭示了生成式人工智能正在发挥的作用。

I 創造・発想 I 创造与构思	①アイデア出し 头脑风暴	IV学習・問題解決支援 IV. 学习与问题解决的支持	⑪チェック・評価 检查与评估
	②思考の洗練・深堀 深化与完善思路		⑫説明・解説 讲解与评述
	③計画・案の作成 规划与提案起草		⑬問題生成 提问
	④絵や音楽・物語等の作成 创作艺术作品、音乐、故事等		⑭プログラム・コード作成 写编程与代码
II文書・ドキュメント作成 II 文档创建	⑤文書のたたき台作成 初稿文件撰写	V対話・コミュニケーション V. 对话与交流	⑮問題解答・計算 问题解决与计算
	⑥文章の校正・添削 文本校对与编辑		⑯発音チェック 发音检查
	⑦要約 内容提要		⑰文章の読み上げ 句子朗读
	⑧翻訳 翻译		⑱ディベート相手 辩论搭档
IIIデータ処理・分析 III 数据处理与分析	⑨データの整理・分析 数据整理与分析		⑲ペルソナを演じさせる 人物角色扮演
	⑩画像や動画からの情報読み取り 从图像和视频中提取信息		⑳英会話の相手 英语会话伙伴

吉澤日花里、井上信介、西本周平、志儀孝典（2025）

生成AIパイロット校の活用実践に関する整理と考察-2年間の変遷を踏まえて- 生成AI试点学校的实践应用梳理与考察——基于两年发展历程的思考

教職員の校務利用

で、よくみられた、**計画や案の作成**に関する事例

教職員工在计划和提案书的制作过程中常见的案例

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 かすみがうら市立霞ヶ浦小学校（茨城県）【指定校】

＜校務利用＞ ChatGPTを使った単元計画の補助
用于学校事务：辅助工具，
用于规划基于聊天的教学单元。

各教科・単元での評価について、ChatGPTを活用してルーブリックのたたき台を作成し、単元計画や学習評価に役立てる。

使用ChatGPT为每个学科和单元创建评估量表草案，以辅助单元规划和学习评估。

具体的な事例
・6年国語 単元【SDGs】でのルーブリックを参考にした単元計画

活動の成果

○ 計画する際に、評価のルーブリックのたたき台を作成させた。その一例です。

SDGsに関する5つの視点作成活動シート

○ ルーブリックを参考に、指導案の単元計画を作成した。

ChatGPTを活用することで単元計画のイメージが付けられるようになった。

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 相模原市立中野中学校

＜校務利用＞ 授業での発問に対する回答のシミュレーション相手として活用する
用于教学场景：将生成式人工智能作为模拟教学助手，实时响应课堂提问。

「生徒が自分の考えを広げたり深めたりしている姿」を各教科担当が単元をイメージしながら、次の対話型模擬授業プロンプトに課題を記入することで、生徒同士がどのような対話を行うのか、生成AIに尋ね、授業のシミュレーションを行った。各教科で実際に使用し、授業改善を行うことができている。また、リーディングDX指定校の小学校においても研修会を通して、生成AIの活用について広げることができた。

～模擬授業プロンプト～ 模擬教学的指令

＃(役割) 1.日本の中学校の生徒Aと生徒Bと生徒C 2.相手の話を聞いて自分の考えを広めたり深めたりします 3.一問一答にならないような課題解決のためのヒントを出し合います 4.生徒Cは支援が必要な生徒です。少しずつ理解を深めていくような姿を演じてください

＃(形式)対話形式と表形式

＃(依頼)○○の授業で、課題「」を解決するための生徒Aと生徒Bと生徒Cの学びが深まる対話の例を教えてください。

＃(条件)

-課題に対して＃(役割)＃(依頼)を確認して回答してください。
-対話形式で思考が深まるような質問をしあいながら課題を解決してください。
-つまずきのポイントがわかるような対話も必ず入れてください。
-生徒Aと生徒Bと生徒Cの思考が深まったと感じたら最後に＃(表形式)でまとめてください。

単元計画・評価ルーブリックの作成支援

支持创建单元计划和评估量表

指導案作成時の発問/回答シミュレーション

教学设计时的提问/回答模拟

教職員の校務利用

で、よくみられた、**文書のたたき台作成**に関する事例

教職員工在校务中常见的文件案例

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 札幌市立寒東小学校（北海道）【指定校】

＜校務利用＞ ③ 保護者配付用便り作成におけるサポート

1年生の担任は、スタディポケットforTEACHER (GPT-4o)を使い、学級だよりなどの保護者配付用文書の作成の際に、相談相手として活用し、サポートを得ている。

小学一年級教師在為家长制作文件（如班级通讯）时，将Study Pocket for Teacher (GPT-4o)作为顾问工具，在过程中获得支持。

お知らせ

保護者の皆さま
いつもお子さまの学習サポートにご協力いただき、ありがとうございます。
本日は、クローズアップを使用した課題についてお知らせいたします。生活科のプリントを配布しております。プリントの内容をお子さまと一緒に確認し、取り違えのないようお知らせいたします。
お子さまの学びがより深まるよう、引き続きご協力をお願いいたします。
何かに不明な点がございましたら、担任までお問い合わせください。

お知らせ

保護者の皆さまへお知らせ
いつもお子さまの学習へのご協力ありがとうございます。
本日は、クローズアップを使用した課題についてお知らせいたします。生活科のプリントを配布しております。プリントの内容をお子さまと一緒に確認し、取り違えのないようお知らせいたします。
お子さまの学びがより深まるよう、引き続きご協力をお願いいたします。
何かに不明な点がございましたら、担任までお問い合わせください。

プロンプト①
プロンプト②
プロンプト③
指令③

文書作成の際には、文書サンプルを得る、分かりやすい文書に校正するなどのサポートが可能。プロンプトを重ねることで、より意に沿った出力に近づく。

在创建文档时，可提供诸如获取文档范本并将其结构化为清晰文档等支持。通过优化提示词，可使输出结果更接近预期目标。

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 かすみがうら市立霞ヶ浦小学校（茨城県）【指定校】

＜校務利用＞ ③ 生成AIによる学校ホームページの記事の作成

◇記事作成の負担軽減と更新頻度の向上を目指し、校内でのICT研修を通じて生成AI（ChatGPT）による活用方法を導入した。
◇学校ホームページの記事作成の負担が軽減され、更新頻度が前年比2.31倍増加した。
◇職員間では生成AI活用に対する抵抗感が減少され、新たな業務への応用を模索する動きも活発化している。

あなとはプロコパイライターです。
以下の文章のドットマークを置換してください。その後、文章を送ります。送られた文章を修正しつつ、足りない文章を付加して完成させてください。

数字や記号は全て全角で入力してください。

・1月15日（金）の3時間目に、ライオンズクラブによる義理金品出納会を行いました。パワポポイントによる説明を通して、業務の効率化や安全性について学びました。6年生の児童たちは真剣に話を聞き、業務の重要性について理解を深めることができました。

・2年生は、遠足として「こねねの森（ライオンズ）」へ行きました。ミルクパン作りでは、好きな形に生地を形作りしました。友達と見せ合いながら、笑顔あふれる活動でした。チューリップのプランターでは、さまざまな色のチューリップを植えて、自分たちのランドルを作りました。あじいこの園遊会でしたが、子供たちのキラキラとした笑顔あふれる一日になりました。

・1月14日（木）の1・2・3時間目に、6年生でかすみがうら市立霞ヶ浦小学校を訪問し、消防体験学習を行いました。消防隊の方から火災の正しい使い方を教わったり、煙の中に突入して消防活動の体験を行いました。6年生の児童たちは、消防活動の重要性や安全の大切さを真剣に学び、充実した時間を過ごすことができました。

・生活科の学習で、図鑑を読み進めました。事前に質問の内容を考えたり、インタビュー

①過去の記事12個と指示文を入力
②記事になるヒントを入力
③ChatGPTが記事を作成
④作成された記事を担当者が修正

保護者向けおたよりの作成支援
面向家长的通讯制作支持学校ホームページ文書の作成支援
支持创建学校网站文档

教職員の校務利用

で、よくみられた、**データの整理分析**に関する事例

教职工在校务中常使用的**数据管理与分析的范例**

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 札幌市立発寒東小学校（北海道）【指定校】

＜校務利用＞ ③ 学校評価アンケートの分析による成果や課題の明確化

学校評価保護者アンケート
自由記述部分の分析
学校評価保護者アンケート自由記述部分の分析
chatGPT-4oを使用し、保護者からのレポート114件を読み込ませて分析させた

入力
アンケートの全文を読み込み、分析を行います。具体的なアンケート内容をお知らせください。その内容に基づき、今年度の教育活動の「成果」と「課題」を3点ずつ挙げます。

出力
1. 教育活動の成果
2. 課題
3. 今後の展望

子どもの「困り」に寄り添う姿勢は？
子どもに伝わっていない
→「教師観・教育観」の転換を

「学校評価全体会」での
討議で資料として活用し、
次年度の重点を策定する
中で「意欲化」「家庭と
の連携」がポイントに！

成果物
自主的・自律的な
児童の育成
家庭との連携
学習習慣の
育成
デジタル
シティスシップ
育成

学校評価アンケートの分析 学校評価問巻分析

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 沖縄市立諸見小学校（沖縄県）【指定校】

＜校務利用＞ ③ 公開授業研の振り返りをマインドマップ化

校種 **小・中** 校務・教育 chatGPT, Gemini, Bing, copilot, みんなのコード, その他

活用場面 ①児童生徒に係る業務 ②学校行事 ③学校運営に係る支援 ④外部対応支援 ⑤その他

取組 公開授業研の振り返りをマインドマップに

【作業内容】
公開授業のアンケート結果をAIツールに読み込ませ、マインドマップ化しました。

【成果と課題】
ポジティブな意見と改善点を明確に分類することができ。
意見の傾向分析が容易。
具体的な要望や改善点をピックアップする手助けになる。
参加者にフィードバックしやすい。振り返りや次の計画立案に活かせる。

生成AIの回答ドキュメント

教育現場におけるICT活用と授業改善の実践

授業研のアンケート結果をマインドマップ化 将教学研究会议的问卷调查结果转化为思维导图

<https://leadingdxschool.mext.go.jp/achieve/ai/>

19

児童生徒の学習場面利用

で、よくみられた、**絵や音楽、物語等の作成**に関する事例

在学生的学习情境中常见的关于绘画、音乐、故事等的案例

リーディングDXスクール事業 【実践事例】 香川県立三木高等学校

＜教育利用＞ ③ 画像生成AIを使って、英文の作成能力を伸ばす
＜教育用途＞ ③ 運用画像生成AI提升英语写作能力

●目的
論理・表現Ⅱの授業で、教科書の写真と同様の画像を英文で生成することで、生徒が的確な表現を吟味しながら身につける。

●活用の詳細
1. 生徒がImage Creator from Microsoft Designerに教科書の写真を説明した英文を入力
2. 生成された画像が教科書の写真を再現できるまで、生徒は英文を繰り返し改善

●成果や課題
● 生徒は試行錯誤することで、適切な語彙にたどり着くことができた。
● 既習事項から適切な語彙を探すことができた生徒もいた。
● 本実践を通して、伝わる英語とは適切な語彙が使われたものであると言える。
● 文構造が破綻していたり、誤った文法が用いられていた文でも、生成AIは解釈し教科書のよ画像を生成する場合があったので、文法の正確さを検証する実践が今後の研究課題である。

Blonde hair woman is refusing a hamburger. Her eyes are blue. Her hair is long. Not anime.

英文で画像生成しながら、的確な英語表現を身に付けさせる 生成英文画像、同时帮助学习者掌握精准的英语表达

リーディングDXスクール事業 【実践事例】 八丈町立三根小学校（東京都）【協力校】

＜教育利用＞ ④ 6年生 総合「自分たちの劇をつくらう」～学芸会のオリジナル台本をつくらう～
＜教育用途＞ ④ 六年級総合学習：「让我们创作自己的戏剧」——为学校艺术节创作原创剧本

① 活動内容
意欲的に学芸会で演じられるように、自分たちでオリジナルの台本を創作し、準備・練習し、学芸会で演じるプロジェクト学習。

② 生成AIの活用
児童が考えたシナリオの案から、生成AIが話のあらすじを作成。児童がそれを使って、場面展開を考える。そして、生成AIに登場人物のセリフを考えてもらう。演技練習をしながら、セリフをさらに児童とともに磨いた。また、舞台上の背景画像も条件に合う画像を生成させた。

③ 生成AI活用の効果
台本作成の時間の大幅な短縮に繋がった。また、シナリオを生成AIと児童の間を往還させることにより、人間の想像力を高めるような相乗効果がみられたと感じた。

学芸会のシナリオづくりや、大道具（背景画像）の作成支援 协助编写学校文化节剧本及大型道具（背景图像）的制作

<https://leadingdxschool.mext.go.jp/achieve/ai/>

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

20

児童生徒の学習場面利用

で、よくみられた、**思考の洗練・深掘**に関する事例

在学生的学习情境中常见的深化与拓展思维的案例

様式B-1

リーディングDXスクール事業【実践事例】 岩沼市立岩沼北中学校

<教育利用> ①1年社会科の実践 <教育用途> ①一年級社会科課堂实践

【ガイドライン】（活用が考えられる例）
③グループの考えをまとめたり、アイデアを出す活動の途中段階で、生徒同士で一定の議論やまとめをした上で、足りない視点を見つけ議論を深める目的で活用させること。

【学習テーマ】
なぜ平氏は勢力を強めることができたのか。

【概要】
知識構成型ジグソー法を用いて、平氏がどのようにして力を付けてきたか、4つの視点から学習をして、グループで意見を出し合い、練り合いました。その後、まとめた意見をChatGPTに入力し、「他に検討すべき点はないか」、「自分たちの意見に反論してくださるかなど」のプロンプトを追加して出た答えをもとに、グループの最適解を出していました。

【活用の流れや工夫点、生徒の様子等】
生徒たちはChatGPTが指摘した新たな視点について、再度検討し、自分たちの意見を更に磨き上げていました。他にも、普段の授業で生徒が考察した内容をChatGPTに入力し、他に何かあるか聞いたり、批判させたりしています。また、考察したことを上手に文章化できない生徒に、キーワードや単語などを入力させて、ChatGPTで文章を生成しています。⇒下位層の学習意欲の向上が期待されます。

生徒の意見に対して生成AIに新たな視点を提示してもらい、意見を磨き上げる**借助生成式AI为学生的意见提供新的视角，帮助他们进一步润色与提升观点**

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

様式B-2

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】 ※札幌市立発寒東小学校（北海道）【指定校】

<教育用途> ③六年级社会科《我们的生活与政治》——来学习札幌市的除雪工作吧
<教育利用> ③ 6年生社会科「私たちのくらしと政治」～札幌市の除雪について考えよう～

札幌市の除雪体制について知り費用対効果について自分なりの考えをもつ授業

「みんなで生成AIコース」を使用し、札幌市の除雪についてわからないことを調べるだけでなく、正解のない社会的ジレンマ課題について自分なりの考えをもつための壁打ち相手として、児童が生成AIを活用した。

成果物

自分たちでできる範囲は自分で調べ、わからずにはないといえます。道路など範囲が大きいところは除雪機などで除雪すると効率よくできると感じます。他に道路ランディングなどの活動をすれば除雪にかかる費用も減ると感じます。

○質問を追加しながら、自分が知りたい情報を引き出そうと工夫する姿
○生成AIの答えをそのまま利用するのではなく、引き出した情報をあくまでも「参考」として、自分の考えを作り上げている姿（A児）

一堂关于理解札幌市除雪体系并形成自身对其成本效益见解的课程

児童が自分の考えを持つために、壁打ち相手として活用
用于帮助学生整理思路、形成观点，相当于一个可以练习对话的伙伴

<https://leadingdxschool.mext.go.jp/achieve/ai/>

21

児童生徒の学習場面利用

で、2024年度から新たにみられた、**多面的な支援**に関する事例

2024学年在学生学习环境中观察到的新型的多维度支持案例

様式B-5

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】 札幌市立中央小学校（北海道）【指定校】

<教育利用> ③ 教師と共に学びの伴走者を担う生成AI

算数の交流場面で、友達を考えが分からなくて困っているグループが生成AIに聞くことで理解が進んだ場面があった。それを基に、グループはもともと個々の学びにおいても、**生成AIが学びの伴走者として思考をサポートしてくれるのではないかと考えて実践した。**

児童生徒が答えにたどり着くようにフォローさせる
引导学生得出答案

児童は目的達成の手段の一つとして、必要と感じたときに生成AIと関わりながら思考していった。

算数が得意ではない児童も、生成AIに対しては「もっと教えて。」「他のやり方もあるの？」など、いつもより意欲的な姿が見られた。

生成AIが学びの伴走者の役割を担ってくれば、「指導の個別化」が更に充実していくと考えている。

「指導の個別化」への可能性

事前に教員が、子どもの問いにすぐ答えを出力するのではなく、子ども自身が答えを出せるように導くよう、プロンプトを設定

教師提前设置引导性提示，引导孩子自主寻找答案，而非直接提供问题的答案



生成AIを単なる情報提供ツールではなく、**学びの伴走者**として活用

生成式人工智能不仅是提供信息的工具，更要作为学习伙伴来活用

<https://leadingdxschool.mext.go.jp/achieve/ai/>

22

児童生徒の学習場面利用

在学生学习过程中各阶段利用变化趋势

でみられた、活用段階別の傾向

【生成AI自体を学ぶ段階】

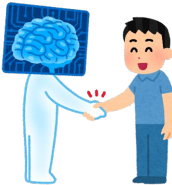
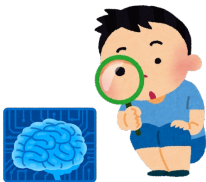
【学习生成式人工智能是什么的阶段】

【使い方を学ぶ段階】

【学习如何使用它的阶段】

【各教科の学びにおいて積極的に用いる段階】

【在各学科学习中主动运用它的阶段】



生成AIを理解・体験することが主な目的
主要目的是理解和体验生成式人工智能

実際の授業で生成AIを活用していく
在实际教学中运用生成式人工智能

「絵や音楽、物語等の作成」における活用が最も多く、
生成AIの新規性や楽しさを体験させる「見せ方」としての創造的な
活用が目立つ

最常见的应用领域在于艺术创作、音乐制作、故事编写及类似作品的生成，
其中呈现方式的创新运用使用户得以体验生成式人工智能带来的新颖体验与
乐趣

「思考の洗練、深掘り」や「チェックや評価」で多く活用されて
おり、学習課題の解決に直結するような使い方が
目立つ

它常被用于“精炼和深化思考”或“检查和评估”，
其使用尤其直接关联到解决学习难题

現場の受け止め 教師的感受

教職員の校務利用

については、業務効率化の効果が肯定的に受け止められている

教职工使用该系統提升了各项业务的效率，收到好评

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 八丈町立富士中学校（東京都）【指定校】

様式Ⅲ-A1

＜校務利用＞③学校運営にかかわる業務の支援 校務での生成AIの有効的な活用とユースケース創出

活用事例1：学習指導案作成 利用モデル：GPT-4o

概要 技術科の学習指導案作成において、作成効率を向上させるとともに、
新たな指導計画や授業のアイデアを生み出すことを目的として、生成AIを活用した指導案の作成に取り組んだ。

実施内容

＜学習指導案の活用範囲＞
学習指導案の単元（題材）の指導計画と各学習範囲における評価計画を
生成AIを活用し作成。
（6.単元（題材）の指導計画と評価計画 8.本時（全・時間中の第○時））

日常業務の棚卸し・負担業務の評価

業務特性

- 発生頻度は多くないが、豊富な実務経験が必要であり、比較的作業時間が長い
- 学習指導案などの多様な情報を元に、既定フォーマットでの作成が必要

成果

作業時間 約90分→約30分

基本プロンプトがある場合、担当教員が期待する約6～8割の完成度で出力ができ、出力結果を元に作成することで、作業効率が改善。

課題

- 解釈の幅が広く抽象度の高い指示を与えられた場合、評価基準「ウ、本体的に学ぶ姿勢」における生成AIの出力にばらつきが生じることが確認。
- どの教科でも利用でき、より効果的に業務の改善に繋がる汎用性のあるプロンプト設計の必要性を確認。

STEP1 業務フローの整理
STEP2 作業内容の言語化

プロンプトの具体性を高めるために、業務を構造的に言語化し整理

作業ステップ	作業内容	業務完了基準	評価で必要な観点（評価基準・留意事項等）
1	単元（題材）の指導計画を設計（目標、学習内容・学習活動）	・学びが深まるような内容や関心になっているか（上記の要素と項目の関係の度合いになっているか） ・各単元の授業内容が連続して理解を促されるように工夫し、段階的な学びになっている状態 ・評価計画と評価方法について記述されている	・3年間の年間計画を基に指導計画ができていないか ・年間計画において集まるべき時期になっていないか ・各項目が一定の基準で一貫性を担保している
2	単元（題材）の指導計画と評価計画を設計	・指導に生かす評価と記録に際す評価が明確になっているか ・1回の授業での評価数が多いか。（1授業につき1～2程度）	・3つの観点（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）が含まれている ・各項目が一定の基準で一貫性を担保している
3	各単元（題材）で設定した学習目標に対して、評価計画（評価レベル・ワークシート）の作成や発表内容の作成	・各授業の学習目標に対して、評価計画（評価レベル・ワークシート）の作成や発表内容の作成	・A～Dの4段階で評価できる ・多面的な方法で評価ができていない（テストだけでは無く、ワークシートの記入や発表内容など） ・レポートの作成や論文といった知識技能を活用する場面を想定する学習活動も重視しているか

※一部抜粋（評価計画の業務分析のみ記載）

学習指導案作成について作業時間が

90分⇒60分に短縮された
备课所需时间已从90分钟缩短至60分钟

教職員の校務利用

については、**業務効率化**の効果が肯定的に受け止められている
教职工使用该系统提升了各项业务的效率，收到好评

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

＜校務利用＞ 管理職も負担軽減！文書作成および校正作業における活用

【課題】
事務処理時間が勤務時間を圧迫している課題
【概要】
生成AIを活用した文書作成および校正作業の補助
【工夫点】
・プロンプトをテンプレート化して様々な種類の文書作成で活用
・文書校正の作業も生成AIに依頼
【成果】
①文書作成および校正作業にかかる時間を削減することで、事務処理全体の効率化を実現
⇒作業時間50%削減！
②生成AIを活用して保護者通知等のテンプレートを作成・保存・共有
③軽微な確認・修正の手間を省き、決裁プロセスの迅速化にも寄与

副校長です！
生成AIを活用することで
文書作成と決裁が
スムーズになりました

生成された文を
に再度入力して
文書校正を依頼

学習指導案作成について作業時間が

90分⇒60分に短縮された
备课所需时间已从90分钟缩短至60分钟

文書作成及び校正について作業時間が

50%削減された
文档创建与校对任务的工作时间减少了50%

教職員の校務利用

については、**業務効率化**の効果が肯定的に受け止められている
教职工使用该系统提升了各项业务的效率，收到好评

リーディングDXスクール事業 【AIパイロット校】 かすみがうら市立倉ヶ浦南小学校（茨城県）【指定校】

＜校務利用＞ ③ 生成AIによる学校ホームページの記事の作成

◇記事作成の負担軽減と更新頻度の向上を目指し、校内でのICT研修を通じて生成AI（ChatGPT）による活用方法を導入した。
◇学校ホームページの記事作成の負担が軽減され、更新頻度が前年比2.31倍増加した。
◇職員間では生成AI活用に対する抵抗感が減少され、新たな業務への応用を模索する動きも活発化している。

あなたはプロのコピーライターです。
以下の文章のバリエーションを教えてください。その後、文章を送ります。送信した文章を添削しつつ、足りない文章を付け加えて完成させてください。
数字や記号は全て全角で出力してください。

・1月15日（金）の3時間目に、ライオンズクラブによる薬物乱用防止教室を行いました。バナーポイントによる説明を通して、薬物の恐ろしさや依存性について学びました。6年生の児童たちは真剣に話を聞き、薬物乱用の危険性について理解を深めることができました。

・2年生は、遠足として「こもれびの森（バライド）」へ行きました。エコラン作りでは、好きな形に空想を形作りました。友達と遊べないながら、取組あひいと活動できました。キューブキャンドル作りでは、さまざまな色のキャンドルを組み合わせて、自分だけのキャンドルを作っていました。あいにくの雨模様でしたが、子供たちのキラキラとした笑顔がみられる一日になりました。

・1月14日（木）の1～3時間目に、6年生でかすみがうら市立倉ヶ浦南消防団、消防署体験学習を行いました。東消防署の方から消火器の正しい使い方を教わったり、煙の中に入り、救助活動の体験をしました。6年生の児童たちは、現場で活躍する消防士の姿を真剣に見学しながら、体験にも積極的に取り組み、充実した時間を過ごすことができたようです。

・生活科の学習で、**国たふん**を行いました。事前に質問の内容を考えたり、インタビュー

①過去の記事12個と指示文を入れたプロンプトをChatGPTへ入力
②記事になるヒントを入力
③ChatGPTが記事を作成
④作成された記事を担当者が修正

学習指導案作成について作業時間が

90分⇒60分に短縮された
备课所需时间已从90分钟缩短至60分钟

文書作成及び校正について作業時間が

50%削減された
文档创建与校对任务的工作时间减少了50%学校Webページの記事作成負担が軽減されることで、更新頻度が前年比**2.31倍**になった

学校网站内容创建的负担得到减轻，更新频率较上年提升了2.31倍

児童生徒の学習場面利用

では、生成AIを使うことで「深い学び」につながったという声もある
在学生的学习情境中应用生成式人工智能，有研究指出其能促进“深度学习”

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

岩沼市立岩沼北中学校（宮城県）【指定校】

<教育利用> ③情報活用能力育成における活用 <教育用途> ③用于信息素养技能的培养

【生成AI使用モデル】

ChatGPT（Open AI）

【学年・教科・教員、生徒の使用について】

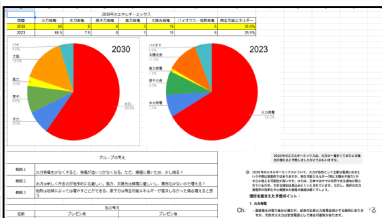
2学年・技術科・生徒が授業時に使用

【目的】

生成AIを活用して新たな視点や異なる意見を得ることで、自分たちの意見を客観的に見直し、より論理的な主張を構築できるようにする。

【概要】

グループで2030年のエネルギーミックスに関する意見をまとめた後、生成AIを活用して新たな視点や批判的な意見を得ることで、より深い議論を促しました。具体的には、グループで「再生可能エネルギーの割合を増やすべき」という意見をまとめた後、生成AIに「この意見に潜む課題は何か？」と質問しました。AIから「コストや安定供給の課題にも目を向けるべきだ」という指摘が得られ、これを基に議論を再構築していました。結果として、単なる意見の提示にとどまらず、多角的な視点からエネルギーミックスを再検討し、より現実的な提案を行うことができました。



【活用の流れや工夫点、生徒の様子等】

この取り組みにより議論が深まり、生徒の批判的思考力や多面的に物事を考える力が向上しました。また、生成AIの活用によって短時間で多様な視点を得ることができ、グループワークの効率も向上しました。一方で、生成AIの意見をそのまま受け入れるのではなく、生徒自身が批判的に検討する力を養う必要があるという課題も明らかになりました。今後は、より多様な視点を得るために異なるプロンプトを活用するほか、実際のデータや専門家の意見と組み合わせることで、より実践的な提案へとつながる取り組みを進めていきます。

生成AIを活用して短時間で多様な意見を得ることができ、議論が深まり、生徒の批判的思考力や多面的に物語を考える力が向上した

通过运用生成式人工智能，可在短时间内汇集多元观点，深化讨论，从而提升学生的批判性思维能力，并培养其从多角度审视叙事的视角。

各小组就2030年能源结构达成共识后，运用生成式人工智能激发新视角与批判性意见，从而深化讨论。具体而言，当某小组形成“应提高可再生能源占比”的共识时，向生成式AI提问：“这一观点背后存在哪些挑战？”AI随即指出：“我们还需考量成本与稳定供应的挑战。”基于这一内容重新构建了讨论。小组成员由此突破单纯陈述观点的局限，得以从多维度重新审视能源结构，最终形成更具现实可行性的方案。

児童生徒の学習場面利用

では、生成AIを使うことで「深い学び」につながったという声もある
在学生的学习情境中应用生成式人工智能，有研究指出其能促进“深度学习”

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

朝日町立朝日中学校

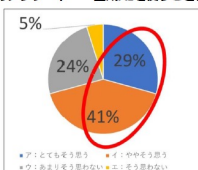
<教育利用> ③生成AIを活用した授業改善（英会話） <教育用途> ③利用生成式人工智能优化英语课程

生徒が自分自身の力に応じて、スピードや内容を変えたり繰り返したりしながら、生徒が自己調整しながら英会話を学習することができます。また、AIを相手としているため、恥ずかしさがなく、積極的に会話することができます。

教師やネイティブスピーカー、あるいは生徒に代わって生成AIをパートナーとして活用することにより、学びの広がりや深まりがありました。



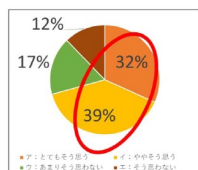
授業後のアンケート 生成AIを使うことによって・・・



日常の話題について、必要な情報を聞き取ることができるようになった。

我已经能够听懂日常话题中重要的信息。

自己調整 自我調整
しながら学習をすすめるための
ツール
協働学習 协作学习
のパートナー一人



関心のある事柄について、簡単な単語や文を用いて即興で話すことができるようになった。

我现在能够运用简单的短语和句子，就感兴趣的话题进行即兴发言。

生成AIを活用して短時間で多様な意見を得ることができ、議論が深まり、生徒の批判的思考力や多面的に物語を考える力が向上した

通过运用生成式人工智能，可在短时间内汇集多元观点，深化讨论，从而提升学生的批判性思维能力，并培养其从多角度审视叙事的视角。

生成AIを相手に英会話を行うことで、自分自身の力に応じて自己調整しながら学習を進めることができた。また、恥ずかしさが無く積極的に会話練習ができ、聞く力・話す力が向上した。

通过用英语与生成式人工智能对话，学生得以根据自身能力自主调整学习进程。此外，学生能够主动练习对话而不感到尴尬，从而提升了听力和口语能力。

一方…活用推進に向けて見えてきた様々な課題

UCHIDA

另一方面……在推进使用生成式人工智能过程中看到的各种挑战

データの取扱に関する不安

关于数据处理的担忧

個人情報の取り扱い
や著作権の考え方が
良くわからないから
使い出せない

因为不太清楚个人信息是
如何处理的，也不清楚版权
方面的考虑，所以还没有
使用

自治体や教育委員
会のセキュリティポリ
シーが最新技術に
追いついていない

地方当局和教育委员会的
安全政策未能跟上最新技
术的发展步伐

活用の推進に関する課題

促进利用面临的挑战

得意な先生だけが
使っていて学校全体
では広まっていない

只有某些会用的教师在用，
它尚未在全校范围内普及

使ったら効率的なのは
わかるけど、時間
がなくて試しに触って
みる時間もない

知道它能提高效率，但实在太忙
了，连试用一下的时间都没有

生成AI活用のあるべき姿

生成式人工智能应用的理想方法

子どもの学びを深め
るための手段の生成
AIだが、「生成AIを
使うこと」が目的に
なっていないか…

生成式人工智能本来深化学习者学习
的手段，但是越来越多的人在用。
“使用生成式人工智能”本身是否已
沦为目的？

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

29

生成AIと校務支援システムのダッシュボード機能等との連携に関する開発

UCHIDA

生成式AI与校务支援系统仪表板等功能联动的开发

事業概要 业务概述

目的：校務DX推進、生成AIによる業務効率化

推进学校行政数字化转型，通过生成式人工智能提升运营效率

期間：令和7年4月～令和8年3月末

周期：2025年4月至2026年3月

実証目的 概念验证目标

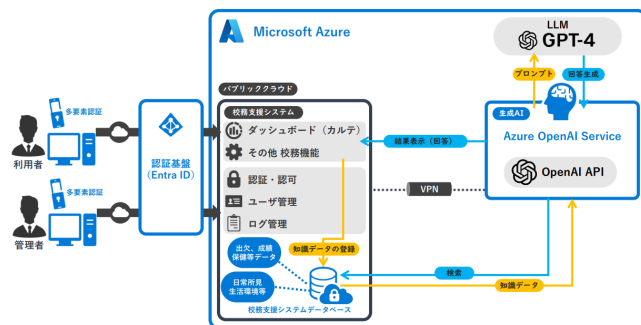
- 校務支援システムと生成AIの連携で教職員の負担軽減
- 通过将学校行政支持系统与生成式人工智能集成，减轻员工工作负荷
- 個人情報を含むデータを安全に扱うセキュア環境構築
- 建立处理含个人信息数据的安全环境
- 校務業務の自動化・精度向上（通知表、クラス編成等）
- 自动化处理并提升学校行政事务（成绩单、班级编组等）的准确性

機能概要 功能概述

- ダッシュボード(カルテ)のサマリ文書作成・提示
- 通过仪表盘生成并展示摘要文档（案例记录）
- 通知表の文章評価（所見）案の作成、チェック
- 成绩单评语的起草与审核（观察记录）
- 学級編成の提案、チェック
- 班级编组方案的提案与核查

セキュリティ対策 安全措施

- 職種別アクセス権設定 基于角色的访问权限配置
- ハルシネーション抑制 幻觉抑制机制
- 教育情報セキュリティガイドライン準拠 符合《教育信息安全指南》规范



No	機能	業務	業務 スケジュール	生成AIに期待する役割
1	ダッシュボード(カルテ)のサマリ文書作成・表示	生徒指導 引き継ぎ	随時	文書生成 記述アシスタント：テーマ・内容を指定した文章の案の作成 情報検索：キーワードを指定した検索
2	通知表の文章評価(所見)案の作成、チェック	通知表所見 (文章評価)	各学期末	文書生成 記述アシスタント：テーマ・内容を指定した文章の案の作成 チェック 校正：誤字、脱字、表現の誤りの指摘 添削評価：文章の評価、点数化
3	学級編成の提案、チェック	クラス編成	年度末 年度初め	分類 テキスト分類：文書、リスト等からカテゴリを分類

Copyright 2025 UCHIDA YOKO Co., Ltd. All Rights Reserved.

30



官公庁等の受託事業や大学との共同研究を通し、生成AIの教育利用における有用性や課題について引き続き調査し、学校現場の課題を解決し、未来を生きる子供たちが生きる力を身に付けられる教育が実現できるような、成果を報告・発信し続けていきます。

通过与政府机构的委托项目及与高校的共同研究，我们将持续探索生成式人工智能在教育领域的机遇与挑战。同时不断解决学校现场出现的问题，并持续地向社会公开研究成果，实现有利于提高孩子们未来“生存力”的教育。